

2020 年 6 月

新型コロナウイルス感染症が介護・高齢者支援に及ぼす影響と現場での取組み・工夫に関する緊急調査 ご協力のお礼と調査結果の公表について

一般社団法人 人とまちづくり研究所代表理事／慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授 堀田聡子
(協力) 埼玉県立大学大学院 研究開発センター教授／介護報酬改定検証・研究委員会委員 川越雅弘

5 月にご協力をお願いをさせていただいた「新型コロナウイルス感染症が介護保険サービス事業所・職員・利用者等に及ぼす影響と現場での取組みに関する緊急調査【事業所管理者調査】」の調査結果を公表しましたので、お知らせします。

<https://hitomachi-lab.com/archives/317/>

(ご協力頂きました 15 団体の会員の皆さま 5,714 事業所分の調査結果報告です。全国訪問看護事業協会会員約 1,000 事業所分の集計結果については、追って別途協会にご報告申し上げます。)

新型コロナの拡大に伴い、お寄せいただきました現状や課題にかかわるたくさんのお声、今回の調査実施にあたって頂戴した数々のご助言やご指導、いつもに増してお忙しいなかご回答くださったたいへん多くの皆さま、多大なるご協力を賜りました協会の皆さまに心よりお礼申し上げます。

本調査は、新型コロナの介護・高齢者支援に及ぼす影響の実態と必要な環境整備とともに、現場で行われている取組みの工夫や概要を把握することを目的として、現場の皆さまや、それを支える関係者のご活動、今後の介護保険行政にかかわる議論等の基礎資料として頂きたいと考え、有志による自主調査として企画したものです。

少しでも早く、継続的な実態把握を始めることで迅速・柔軟に対応につなげる手がかりになればと、いても立ってもいられない思いで走り始め、専門職、事業者の方々、ご協力団体のお話をうかがっているうち、ご協力賜りました介護保険サービス事業所調査に加え、法人調査、ケアマネジャー調査、地域包括支援センター調査と 4 本 7 種の調査票となり、全調査を合計すると約 1 万のご回答を頂きました。

<https://hitomachi-lab.com/>

新型コロナの利用者・ご家族、職員・事業所、ケアマネジメント、地域における生活支援への影響の実態について、全国の状況を、事業をつうじて多角的に明らかにするとともに、さまざまな現場での取組みや工夫についても多くのご回答を頂き、とくに膨大な文字回答については、現場でご活躍の看護師を中心とする専門職を含み、多くの有志が 1 つひとつ回答を吟味して整理・興味深い取組みの手がかりの抽出を行っています。

広く現場での取組み、それを支える活動や地域における仕組みづくりなどにお役立て頂ければ幸いです。

※お問い合わせは、緊急調査事務局 (covid19ltc.survey@gmail.com) までお寄せください。